

令和3年10月29日

保護者様

大津市立葛川中学校
校長 澤村 幸夫

令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果等について

秋冷の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は本校の教育活動にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、去る5月27日に実施されました令和3年度全国学力・学習状況調査結果の概要と、それに対する指導の充実についてお知らせいたします。今後も生徒の学力向上に向けて全校で取り組んでまいりますので、変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

【調査結果について】

(1) 教科に関する調査より

〔国語〕

- ・「書くこと」「伝統的な言語文化等」の領域の問題はできていました。
- ・「読むこと」の領域では、内容を理解することがやや不十分なところがありました。

〔数学〕

- ・「数と式」「図形」「資料の活用」の領域においてよくできていました。
- ・「関数」の領域では、内容を理解することがやや不十分なところがありました。

〔全体として〕

- ・数学では関心や意欲も高く、よくできていました。
- ・国語では内容を理解し読み取る力、数学では数学的な見方や考え方が十分ではありませんでした。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査より

強み・・・起床、朝食等の基本的な生活習慣、規範意識がしっかりしていること、地域や社会に関心を持ち地域行事にも参加していること、自然の中での活動をたくさんしていること、人の役に立てるようになりたいと思っていることがわかりました。これらの前向きな姿勢で良好な中学校生活を送っています。また、少人数学級の特色を生かした個に応じたきめ細かな指導により、基本的な学習に対する理解力がついています。

弱み・・・新聞は読まない傾向がありますが、インターネットはよく見えています。教科学習に対する意欲・関心は高い傾向にありますが、知識を活用する、知識を連動させている部分については、弱い傾向にあります。

【指導の充実に向けて】

学力、学習状況調査の結果を踏まえ、以下の①～③により、学習指導の充実に努め、学力向上を目指します。

- ①各授業で、積極的に資料や実物を比較する場面を取り入れます。
- ②自分の考えを文章で記述し説明する学習活動に力を入れます。
- ③生徒の思考を広めたり深めたりして、基礎的な知識を活用する力を高めます。